

## 東京国際空港（羽田空港）の新しい滑走路（D滑走路） 埋立護岸部の築堤工完了（護岸・埋立 工区）

### トピックス

24時間365日の昼夜連続施工で進められている東京国際空港（羽田空港）の4本目の滑走路（D滑走路）建設工事では、現在、埋立部の護岸築堤工事（捨石を投入する前に岩ズリ<sup>\*1</sup>を投入して堤体を築造）を24時間施工で進めています。

平成20年3月に海底の地盤改良工事が完了し、その後、護岸築堤工事（岩ズリ投入）が本格化しました。春一番や2回の台風の影響等により数次の工事の一時中止もありましたが、5月25日未明、先陣を切って、護岸・埋立 工区（若築建設他）において、護岸築堤工が無事完了しました。

今後、5月下旬に護岸・埋立 工区（東洋建設他）、6月上旬に護岸・埋立 工区（東亜建設工業他）、6月下旬に護岸・埋立 工区（五洋建設他）が順次完了する予定です。同時に、岩ズリ投入完了区域から順次、岩ズリ堤体上への捨石投入を進めており、今秋には、護岸（延長約4,500m）が概成する予定となっています。（既に捨石の一部が海上に現れている箇所もあります。）

護岸築堤工は、埋立護岸部の基礎となる部分で、地盤改良が完了した海底面上にトレミー船<sup>\*2</sup>（全9隻）にて、岩ズリを投入し堤体を築造します。岩ズリは、静岡県、愛知県及び三重県等から海上運搬しています。

護岸築堤工の施工中においては、請負者が実施する環境モニタリング調査及び当事務所職員による水質調査等により、環境監視を行いながら、細心の注意を払って施工しています。

\*1 岩ズリ：岩を破碎した材料（粒径0～300mm程度）。

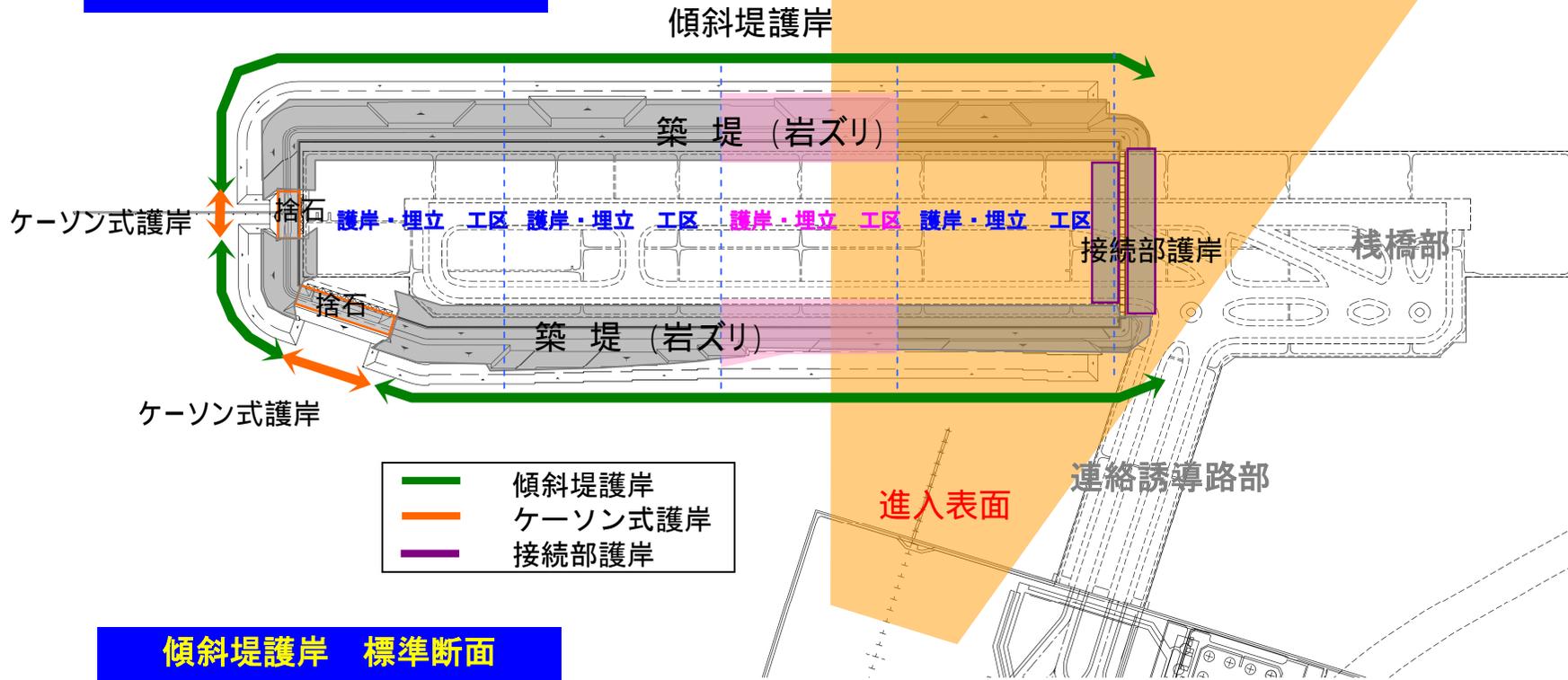
\*2 トレミー船：海底付近まで降ろした筒状の管の中に砂や岩ズリ等を投入することにより濁りの発生を抑制しながら均一に撒くことができる作業船。

平成20年5月29日

#### 問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 東京空港整備事務所 D滑走路プロジェクト推進室	うえはら きふね むらおか 上原・貴船・村岡
住所 東京都大田区羽田空港3-5-7メンテナンスセンターアネックス5階	
電話 03-5756-6577	
HP <a href="http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/">http://www.pa.ktr.mlit.go.jp/haneda/</a>	

## 施工位置図



## 傾斜堤護岸 標準断面

